

4月


修立公民館だより

http://chiiki.city.tottori.tottori.jp/shuritsu-1
mail:cc-shuritsu@it.city.tottori.tottori.jp

[第294号]

令和5年4月1日
修立地区公民館
TEL 26-5914
FAX 26-5918

★健康相談 4月27日(木)です



(健康づくり推進協議会)

令和5年度の修立地区公民館

館長 豊福 聡

令和5年度が幕を開けました。以下に、今年度の主な取り組みを紹介します。



1.<今年度の合言葉>

“「参画」と「声かけ」で地域に広げるみんなの笑顔”

昨年と同じ合言葉です。「参画」は「参加」とは違います。ただ単に居るだけの「参加」から一歩踏み込んで、事業の計画や活動に自分から主体的に関わる「参画」する職員を目指していきたいと思ひます。そして、「声かけ」は「言葉かけ」とは違います。面倒くさからずほんのひと声かけ合う思いやりが、単なるグループを結びつきの強いチームにしていく一歩につながります。なぜなら、「声かけ」は、じんわりと効果がしみこむ「肥えかけ」でもあるからです。かけ続けてこそ効果が出てきます。ただし、かけすぎるとみなさんにとっては、うっとおしいことにもなってしまいますので、十分気をつけたいと思ひます。

2.<今年度の組織の変化>

今年度4月から

公民館運営委員会とまちづくり協議会の組織の合体

がスタートします。大きく何が変わるというわけではありません。これまで通り公民館の運営は行いますし、利用に関わる手続きなどもこれまでと変わりません。二つの組織を合体して、事務手続きを効率的に処理したり、一人でも多くの方が参画できるような柔軟性のある組織を目指します。



3.<今年度の公民館の新規事業>

- ▶ 「寄合力フェ」: お茶を飲みながらおしゃべりする場を提供します。
- ▶ 「映画観賞会」: 古今東西の名作を大画面で鑑賞します。
- ▶ 「宿泊体験学習(子供対象)」: 県内外の施設に宿泊し、子供たちだけで食事をつくって生活します。

※今年度は「文化祭」の年です。修立地区の総事として楽しい取り組みをたくさん考えていきたいと思ひています。どうぞご期待してください。今年度も修立地区公民館を変わらず御愛顧いただきたくようお願いいたします。

3月の公民館事業(報告)

<ウイナーを作ろう>

開催日: 令和5年3月3日(金)

「手作りハム工房つくしんぼ」の平口先生に手作りウイナーの作り方を教わりました。とても美味しくいただきました。



<令和4年度子どもと大人の将棋大会>

結果のお知らせ


開催日: 令和5年3月11日(土)

みんな多くの対局をして頑張りました。

- 王将

★中学生 1位 松岡 和也
2位 入川 瑛斗

龍王

★小学生 1位 内田 悠仁
2位 内田 貫志
3位 田尻 実佐子
- 


<男性料理教室>

開催日: 令和5年3月16日(木)

~男性料理教室に
参加してみて~

今年高校を卒業して、初めて参加させていただきました。魚を丸一匹さばくのは初めてですが、教えてくださる先生や、皆さんに優しく手助けしていただきました。すぐになじめて会話も弾みました。自分たちで作った料理もおいしく出来、とても楽しかったです。

南吉方3丁目 岡島 広直



日	曜日	行 事	グループ・サークル
1	土	事務室閉室日	御弓町
2	日	まちづくり協議会臨時総会 公民館運営委員会臨時総会	吉1 中町 姫柿愛好会
3	月		加藤式呼吸法 楠会
4	火	健推役員会	
5	水		朗唱の会 双葉会 栗谷会 英会話
6	木		しゃんしゃん体操
7	金	民児協定例会	楠会 山の手コーラス 民踊はまなす
8	土	あんどん撤収日	吉1 藍遊会 アミーゴ
9	日		
10	月	修立小・東中入学式	加藤式呼吸法 ヘルマンハーブ 双葉会
11	火		
12	水		朗唱の会 双葉会 栗谷会 英会話
13	木		おたべ食堂(1班)
14	金		山の手コーラス 民踊はまなす
15	土	事務室閉室日 社協役員会 日赤	すずらん アミーゴ
16	日		修立書道
17	月		加藤式呼吸法 双葉会
18	火		
19	水		朗唱の会 のぎく 栗谷会 双葉会 英会話
20	木		しゃんしゃん体操 切り絵
21	金	自治連定例会	山の手コーラス 民踊はまなす
22	土	女性の会総会	アミーゴ
23	日		吉2 修立書道
24	月		加藤式呼吸法 ヘルマンハーブ 双葉会
25	火	修老連	生活ヨガ
26	水		朗唱の会 双葉会 栗谷会 英会話
27	木	健康相談	しゃんしゃん体操 おたべ食堂(2班)
28	金		山の手コーラス 民踊はまなす
29	土	昭和の日 事務室閉室日 体育会総会	アミーゴ
30	日		

ひだまりコーナー その12



修立にゆかりのある人物シリーズ

その式「糸賀一雄」①

館長 豊福 聡

「修立にゆかりのある人物」シリーズ第2弾は、敗戦直後に戦争孤児や生活困窮児と知的障害児を収容する近江学園（滋賀県）を設立し、「この子らを世の光に」という名言を残した「社会福祉の父」とも呼ばれる糸賀一雄氏です。

私は、そのお名前とおよその業績だけは知っていましたが、糸賀氏がこの修立地区のご出身と知ったのはつい最近のことで、大変驚きまた誇らしくもありました。

まずは、糸賀氏の年譜を「異質の光 糸賀一雄の魂と思想」（高谷清著 2005 大月書店）より引用抜粋して載せます。

1914 (大正 3) 年	0 歳	3 月 29 日 鳥取市立川町で出生
1920 (大正 9) 年	6 歳	4 月 米子町義方尋常小学校入学
1923 (大正 12) 年	9 歳	9 月 鳥取市日進尋常小学校 4 年生に転校
1926 (大正 15) 年	12 歳	4 月 鳥取県立第二中学校 (現鳥取東高) 入学
1930 (昭和 5) 年	16 歳	4 月 松江高等学校 (現島根大学) 理科甲類入学
1935 (昭和 10) 年	21 歳	4 月 京都帝国大学文学部哲学科入学
1936 (昭和 11) 年	22 歳	2 月 結婚
1938 (昭和 13) 年	24 歳	4 月 京都第二衣笠尋常小学校勤務
1939 (昭和 14) 年	25 歳	5 月 鳥取第 40 連隊に心召
1940 (昭和 15) 年	26 歳	1 月 滋賀県社会教育主事補総務部総動員課勤務
1946 (昭和 21) 年	32 歳	11 月 近江学園創設、園長就任
1963 (昭和 38) 年	49 歳	4 月 「びわこ学園」開設
1968 (昭和 43) 年	54 歳	9 月 17 日 研修会講義中に倒れる。9 月 18 日 逝去

糸賀氏に関わる本は何冊もあるのですが、幼少期から少年期のことについて触れてある本を見つけました。「糸賀一雄の研究」（蜂谷俊隆著 2015 関西学院大学出版会）にこんな記述がありました。

糸賀は後に、『郷土愛』と題した一文の中で、「郷土の暮らしのなかでなにが深い思い出となっているかということ、しずかに考えてみる。五十歳、六十歳のとしよりでも、眼をつぶれば、幼い頃の、友だちとたわむれた学校時代が、走馬灯のように、なつかしい思い出である。その頃恥ずかしかったことや、うれしかったことや、力んだことや、くやしかったことや、そんなことどもが、学校という思い出にまつわって、長い人生行路のはげましであったり、なぐさめであったりする。」と述べている。

やはり氏にとっても、幼き頃の思い出が生涯の支えになっていたことは間違いありません。そして、理科に興味をもっていた氏は、おそらく今のこの公民館の周りや袋川の周辺で飛び回って遊んでいたことでしょう。そんなことを想像するのも、こうした人物史を紐解く面白さでもあります。

次号では、社会福祉に向かうきっかけや名言「この子らを世の光に」についてお届けします。

修立地区まちづくり協議会

天神川あんどん桜まつり

～令和5年3月19日(日)から4月7日(金)まで～
(あんどん設置期間)

楽しいイベントの紹介

第3回フォトコンテスト・第2回自由律俳句コンテストは全戸配布しています。

謎解きクイズラリーの解答用紙は修立小学校へ配布しています。

詳しくはそちらをご覧ください。

第3回フォトコンテスト(修立地区在住者)

募集期間 : 3/19(日)～4/8(土)

テーマ : 「修立地区の素敵な桜」

応募方法 : A4以下のサイズにプリント
(一人2点まで)

応募先 : 修立地区公民館(26-5914)



第2回自由律俳句コンテスト(修立地区在住者)

募集期間 : 4/3(月)～4/28(金)

テーマ : 天神川あんどん桜まつりにちなんだもの

応募先 : 修立地区公民館(26-5914)

なぞときクイズラリー(小学生以下対象)

応募締切 : 4月28日(金)まで

クイズラリーのやり方

① クイズの書かれている7つのあんどんを見つけよう！

② 7つの答えをならべかえて正解のキーワードをあてよう！

③ 解答用紙に答えと名前を書いて修立地区公民館へ
もって行き正解すると良いことがあるよ！

応募先 : 修立地区公民館(26-5914)

あんどん取付の様子

令和5年3月19日(日)に地域の皆さんで天神川の清掃とあんどん取付を行いました



スイセンのまわりの土入れと草とり



あんどん取付



<ご協力のお礼>

あんどんの製作から取付けまでご協力いただきありがとうございました。夜になると子どもたちの作ったあんどんがきれいに桜を照らしています。ぜひご覧ください。